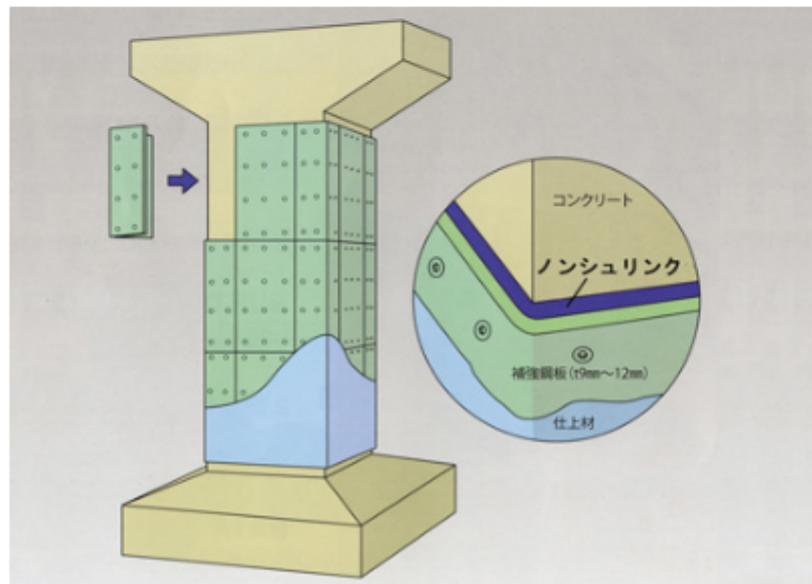


鉄道・道路の耐震強化を実現して防災強化  
発売以来56年の歴史を持つ高強度・早強性・無収縮モルタル  
「ノンシュリンク」のご提案

本ページに掲載されている情報は発表当時のものであり、  
最新のものと価格・仕様が異なる、もしくは販売が終了している可能性があります。

最新情報をご確認ください。

[最新情報を見る](#)



狭い隙間にも隅々までしっかり充てんでき、部材と一体化することで鉄道・道路施設の耐震強化を実現する無収縮モルタル「ノンシュリンク」をご提案します。

弊社では、学校耐震補強分野などでも、長い販売実績と技術を有しています。

#### 鉄道・道路の耐震補強工事に最適な「ノンシュリンク」

東日本大震災の教訓と首都直下型地震に備え、鉄道・道路施設の耐震性強化対策が急務となっており、その動向が注目されています。

鉄道では高架橋柱・橋脚の耐震補強に各鉄道会社ที่乗り出したほか、道路では首都高速の約3割が建設から40年以上が経過しているなど、耐震補強対策が取り沙汰されています。

ノンシュリンクは耐震補強のための鉄骨ブレースや、増設壁、鋼板巻立工法などにおいて鋼板と躯体コンクリートとの隙間にノンシュリンクを流し込むことで、隙間や接合部を隅々までしっかり充てんして、部材と一体化させます。高強度特性を発揮し、コンクリート構造物の耐震性を強化することで、安全性を高めることのできるノンシュリンクは、耐震補強に最適です。

#### 「ノンシュリンク」の商品特長

##### 1、すぐれた無収縮性

ノンシュリンクに配合されている各種添加剤により、充てんされた空間内において収縮を起こさない無収縮状態を保てます。硬化後も空間内に隙間が生まれず部材を確実に固定することができます。

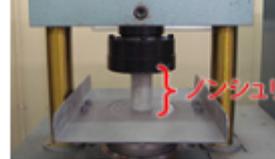
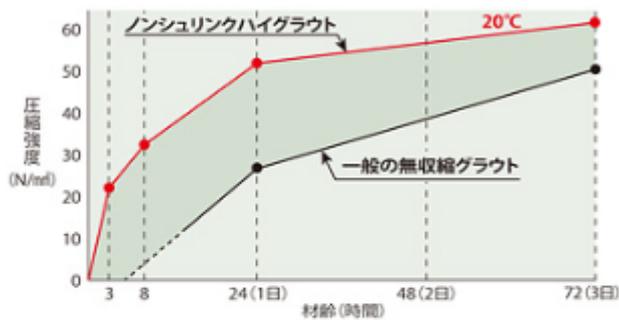
##### 2、高強度を早期に発現

短時間で高強度に達する早期強度発現性にすぐれています。接合部分が早期に安定することで工期の短縮、コストダウンにも貢献します。また、強度実現性は長期にわたり持続しますので、さらなる強度アップが望めます。

#### <強度発現試験（圧縮強度）>

試験条件 JSCF-E-541 1998/114 100mm×100mm×100mm 8+2秒





短期間での強度の伸びが大きく、最終強度(材齢72時間)も高い強度を発揮します。  
 材齢3時間ですでに23.1N/mm<sup>2</sup> (20°C)を達成。  
 ノンシュリンク ハイグラウトは、短時間での強度発現が著しく、緊急工事にも安心して使用できます。

### 3、確実に部材と一体化

材料が分離しないためブリージング(水の浮き)の発生がありません。その結果、接合部分に硬化後隙間が開くことがなく、接合部分としっかり一体化し安定した強度が保てます。

### 4、(社)公共建築協会の評価品

標準タイプのノンシュリンク ライトグラウトは、(社)公共建築協会の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」において、「鉄骨柱下無収縮モルタル」および「無収縮グラウト材」、二種類の品質・性能が確保されていると評価されました。



鉄骨柱下無収縮モルタル



無収縮グラウト材

### 5、用途に合わせた多彩なラインアップ

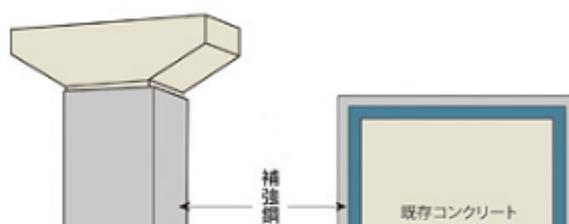
高い流動性を持つ充てん用のグラウトタイプ5種類

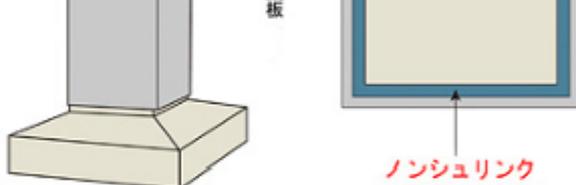
<p>高い流動性でスムーズに充てん【グラウトタイプ】</p>	非金属系	<p>&lt;標準タイプ&gt; ノンシュリンク ライトグラウト 無収縮モルタルに求められる性能を高いレベルでクリアしたグラウトタイプの標準品です。</p> <p>&lt;低発熱タイプ&gt; ノンシュリンク ライトグラウトM 低発熱タイプで汎用タイプに比べ水和熱が抑制されるため大断面などの施工に適しています。</p> <p>&lt;超早強タイプ&gt; ノンシュリンク ハイグラウト 超早強性を持ち短時間で高強度を発現。緊急工事や時間のない工事に適しています。</p>
	金属系	<p>&lt;高比重タイプ&gt; ノンシュリンク グラウトプレミックス 金属骨材の配合により振動や衝撃にすぐれた耐久性を発揮します。遠搬用重量モルタルとして原子力関連施設に使用可能です。</p> <p>&lt;現場調合タイプ&gt; ノンシュリンク グラウトスタンダード グラウトプレミックス同様の強度発現性を備えた現場調合タイプで、コストパフォーマンスにすぐれています。</p>

## 工法

### <耐震補強工法>

#### 鋼板巻立工法





※その他工法（鉄骨ブレース補強工法・増設壁補強工法）もございます。

鋼板巻立法とは、コンクリートの橋脚に鋼板を巻き、地震の際に柱が折れてしまうことを防ぐ工法です。

単に鋼板を柱に巻いただけでは、柱と鋼板に隙間が空いてしまうので、鋼板に囲まれた部屋の中に柱が立っている状態となり、地震がくれば柱は揺れて折れてしまいます。

この構造上の問題を解決するために、柱と鋼板の隙間に高強度で流動性の高いノンシュリンクを注入し、隙間を埋めて柱とノンシュリンクと鋼板が一体化して一本の柱（構造体）となることではじめて、地震に強い柱に生まれ変わります。

#### おもな用途

鉄道／道路の高架橋柱・橋脚、ビル、橋、歩道橋などコンクリート構造物の補強

#### 材料梱包価格（税別）

商品名	規格	材料梱包価格（税別）
ノンシュリンク ライトグラウト	25kg・袋	3,700円
ノンシュリンク ライトグラウトM		3,700円
ノンシュリンク ハイグラウト		4,500円
ノンシュリンク グラウトプレミックス		3,900円
ノンシュリンク グラウトスタンダード		5,500円

➡ 「ノンシュリンク」の商品情報ページはこちら

➡ フォームで問い合わせる

➡ カタログを取り寄せる

➡ お電話・FAXでのお問い合わせはこちら

■掲載されております商品の表示価格は税抜き価格です。

■掲載されている情報は発表当時のものであり、最新のものと価格、品番、販売終了など情報が異なる可能性があります。ご了承ください。

➡ 2012年度一覧へ戻る